

「スマホ相談会」を開催 学生・企業との連携 今後の取組の第一歩に

3月3日にウエルシア大房店にある交流スペース「ウエルカフェ」を会場に「スマホ相談会」を開催しました。

当日は I V U S A (国際ボランティア学生協会) 埼玉越谷支部の学生がスマホに関する様々な相談に応じました。

参加者からは「必要なアプリを設定してもらえた」「楽しくスマホを学べた」「困っていた問題を解決できた」など、好評をいただきました。



相談の様子
参加者のお悩みに学生が丁寧に対応しました

様々あり、活躍できる人がいる。知恵や工夫で「望み」を実現する取組みを1つ達成できたのではないのでしょうか。



4部制(1回50分)での開催に計19人が参加しました

「参加したい」の声に 応えるために

今回のスマホサロンに参加された多くの方から「次はいつ?」「また、参加したい!」という声をお聞きしました。

一方で相談会開催に向けて行われた第3回地域支え合い会議では

「遠くて行けない」「もっと近くで開催して欲しい」という意見が地域支え合い会議のメンバーの力だけでは、難しいのが現実です。

こうした課題を協議し「どうしたら活動が広がるのか」を検討するのが、地域支え合い会議の役割の1つとなります。同様の取り組みを皆さんで共有していくというのも、解決策の一つです

皆さんの前向きな発想が多様な担い手、資源を引き合わせ、地域の「望み」が実現していきます。



ウエルカフェ
ウエルシア薬局さんが地域貢献の一環として開放するスペースです。住民の皆さんのサークル活動等にも活用できます。

地域支え合い会議は、住民の皆さんが主役となって進めていく会議です。

「興味がある」「一緒に考えたい」と思われた方は是非、会議にご参加ください。

【問合せ】 ☎048-966-3411

(越谷市社協 地域福祉課)

取り組みテーマは 社会資源の有効活用

大袋地区地域支え合い会議では、有効活用できる場所など、身近な社会資源を活用した取り組みを活動テーマの一つとしています。

今回は、地域のお店を活用し、学生の力を借りることでスマホ相談会を実現することができました。

地域には人が集まれる場所が

喫茶店も みんなの よりどころ

大袋地区地域支え合い推進員の田口さんはコーヒーショップ「火の鳥」を会場に月に1回のペースで「うたごえ喫茶☆おおぶくろ」を開催しています。

コロナ禍で2年半以

上、活動できない状況が続きましたが、昨年11月の再開以降は、待ちわびていた笑顔と歌声であふれています。

『喫茶店も地域の大切な居場所。』

皆さんもこんな居場所を見つけてみてください。



【コーヒーの良い香りが漂う店内】アコーディオンの音色に合わせて懐かしの歌を唄います